

北魚沼あぜ道情報

2011年
2月号
JA北魚沼

果てしなく
降り積る...



果てしなく降り積もる雪・雪・雪...

いったいいつまで降り続くのか...

でも、魚沼の雪は人情のバロメーター！この雪の深さが魚沼の人たちの情の深さなんです。



▲降り続く雪にもまげず作業中!!

「いやー!しかしまあー降るのー!」
この言葉があいさつ化しているほど降り
続く魚沼の雪。一つ一つは大きな結晶で
きらきらと輝いて綺麗なんです。これ
が降り続き積ると凶器と化すんです。
魚沼市の入広瀬地区では4メートル以上
も積もってしまいました。
でもそこはさすが雪国育ちの余裕とで
も言えます。慣れた手つきで屋根
からホイホイと雪を降ろします。
当JAでは管内に米倉庫が8施設あり、
ほとんどの倉庫が屋根まで雪が達するほ
どで、まるで雪蔵のようです。
ほかにも金融店舗や経済施設がありま
すので、毎日持ち回りで雪掘り作業です。



▲行ってきま〜す! 出れない...



▲あ〜 おちる〜

平常業務に加えて雪掘り作業業務がある
雪国ならではのJAですが、この雪が
ミネラルたっぷりの美味しいコシヒカリ
を育てるのだから、文句は言えません。
魚沼の雪の深さは人情のバロメーター。
自然の恵みに感謝しながら雪掘りに精を
出します。ということで、どれだけ豪雪
かちよつと紹介します。



▲しかし、倉庫が埋まるぞ...



▲これ歩道です。雪の壁で道路と
区切られています。

▲入口をやっと確保!!

さて農家の皆さんは今年の栽培計画
を本腰を入れて検討する時期を迎えま
した。各地で実施される水稲部会の検
討会は、雪をも溶かすほど熱い議論が
交わされます。今年も農家の思いが込
められた美味しいコシヒカリが出来る
こと間違いなしですね。

(JA北魚沼 佐藤)